

令和5年度 指定管理者モニタリングチェックシート

評価期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
施設名	日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム 日向市市民活動支援センター	指定管理者名	日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム協議会
所管課	地域コミュニティ課	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日

自己評価 (指定管理者が記載)	<p>施設の利用については、予約の際に「支援センター」と「会議室」の利用の仕方を説明していますが、本来の「利用の仕方（シェア）」の周知が必要と考えています。利用者アンケートで「観葉植物」「空気清浄機」の設置の要望がありましたが、施設内には現在、大小8本の観葉植物はあります。また、「空気清浄機」に関してはメーカーがリースをしていないこと、購入するには「部屋の面積が広い」ため高額商品になり予算上、要望に沿うことはできませんでした。また、防災訓練は開館時間が夜間に及ぶため、職員のみですが独自で「夜間防災訓練」を行い、緊急避難場所まで歩き、避難経路の再確認をしました。講座は、高校生の参加者を募るために、学校を訪問して説明をしましたが、部活や学校行事等により参加者を増やすことはできませんでした。出前講座も学校側の授業数、行事等で時間がないことから依頼はありませんでした。講座参加者を増やす努力はしていますが結果が伴わず、またさんびあを「若い世代（高校生など）」に知ってもらう為に実施してきましたが、参加者を増やすには、普段からの利用者の年齢にあわせた「講座内容」にシフトチェンジが必要ではないかと考えています。利用者・参加者増に向け、更なる努力をしていきます。</p>
--------------------	--

評価項目	評価内容	評価		確認資料等	
		指定管理者	市		
① 利用状況・サービス向上	施設（サービス）の利用状況	利用者が前年度実績や目標を上回っているか。施設の稼働率はどうか。	B	B	日報、月報、事業報告書
	施設の平等利用	利用者の平等な利用が確保されているか。	B	B	日報、月報、利用者アンケート
	苦情・要望等への対応	苦情、要望等を施設の管理運営に反映できているか。また、苦情数は減少しているか。	B	B	利用者アンケート
	利用者満足度	利用者アンケートは適切に実施されているか。その結果を施設の管理運営に反映できているか。	B	B	利用者アンケート
	サービス向上への取り組み	サービス向上に向けた具体的な取り組みがあるか。（自主事業の周知、接客態度、予約方法の工夫等）	B	B	日報、月報、事業報告書
	自主事業の実施状況	施設の設置目的に沿った自主事業を実施できたか。また、それによって施設利用者は増加したか。	B	B	日報、月報、事業報告書
	①の総括		B	B	/
② 管理能力	人員配置の状況	事業計画書の通り人員が配置されているか。必要な資格や経験を有する人員が確保されているか。	B	B	人員配置計画、出勤簿、実地
	人材育成の状況	事業計画書の通り従業員の指導育成及び研修が行われているか。	B	B	研修マニュアル
	コンプライアンスについて	関係法令や市条例、市規則、その他市が定める規程及び仕様書に基づき適切に業務を遂行しているか。	B	B	業務ガイドライン等、実地
	従業員の労働環境	労働法令の遵守や労働条件への配慮がなされているか。	B	B	実地、出勤簿
	外部委託等の状況	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていないか。	A	B	実地
	防犯、防災に対する態勢	避難経路の確保や事故防止策など、緊急事態への対策ができていないか。	B	B	実地
	緊急事態に対する態勢	安全・衛生管理や危機管理に対するマニュアル等の整備や従業員の訓練する等、適切に行われているか。	B	B	危機管理マニュアル等、実地
	個人情報の保護	個人情報保護の規程を整備する等、研修や運用等の適切な対応がなされているか。	B	B	個人情報保護マニュアル等、実地
	情報公開の規程状況	情報公開の規程を整備する等、研修や運用等の適切な対応がなされているか。	B	B	情報公開マニュアル等、実地
	文書管理について	作成受領した文書は適切に保管及び管理されているか。	B	B	実地、保存文書

評価項目	評価内容	評価		確認資料等
		指定管理者	市	
環境への配慮	環境に配慮した物品の購入、省エネの取組、リサイクルの推進等の対応を適切に行っているか。	B	B	日報、月報、実地
	②の総括	B	B	
③維持管理・経理状況	施設、設備等の管理状況	B	B	日報、月報、点検報告書、実地
	清掃、警備業務の実施状況	B	B	日報、月報、実地
	備品等の管理状況	B	B	備品台帳、実地
	指定管理業務の収支状況	B	B	日報、月報、事業報告書
	自主事業の収支状況	B	B	日報、月報、事業報告書
	予算執行	B	B	日報、月報、事業報告書
	経費削減の取り組み	B	B	日報、月報、事業報告書
	③の総括	B	B	
総合評価	①、②、③の総括による総合評価	B	B	

※総合評価の理由	協定書と仕様書、関係法令に遵守した管理に努め、全体的に良好な状態であることが認められました。自主事業については積極的に取り組み、広報活動等も様々な努力がみられ、前年度に未整備であった「個人情報保護マニュアル」「情報公開マニュアル」が作成されるなどの改善がありました。
※特記事項 (成果・課題等)	指定管理業務の適正な運営や業務継続のため、職員の研修等への参加など人材育成に向けた積極的な取り組みが必要です。 自主事業の充実や、施設利用の向上を目的に様々な講座を実施していますが、集客に苦慮している状況があります。幅広い世代の多くの参加を目指し、テーマの研究や広報等の工夫が必要です。 業務の効率化や負担軽減、円滑な施設利用に向けて、引き続きデジタル化を推進し、状況に応じてマニュアル等を見直すなど、適切な対応を求めたい。

※総合評価の理由及び特記事項(成果・課題等)は市所管課が記載します。

評価区分	評価基準	A(優良) = 協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた B(良好) = 協定書等を遵守し、その水準におおむね沿った管理が行われた C(課題含) = 協定等をおおむね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった D(要改善) = 協定書等を遵守しておらず、改善が必要な内容であった
	総括	A(優良) = 評価基準が全てB以上であり、かつAが過半数以上である B(良好) = 評価基準が全てC以上であり、かつB以上が8割以上である C(課題含) = 評価基準が全てC以上である D(要改善) = 評価基準にDが含まれている
	総合評価	A(優良) = 総括が全てB以上であり、かつAが2つ以上ある B(良好) = 総括が全てB以上である C(課題含) = 総括が全てC以上である D(要改善) = 評価基準にDが含まれている